

## J. F. Oberlin University Graduate Division

2018(平成30)年度

# 学生募集要項

9月入学者選抜(Ⅳ期入試)

### 博士前期課程・修士課程

- 大学アドミニストレーション研究科(通学課程)  
大学アドミニストレーション専攻
- 大学アドミニストレーション研究科(通信教育課程)  
大学アドミニストレーション専攻

2019年4月入学者選抜募集要項は7月中旬以降公開予定です。

【注意】 他の研究科を受験する場合は、専用の学生募集要項(別冊子)が必要となりますので注意してください。

# 桜美林大学 大学院

# 目次

## 修士課程 (通学課程)

1. 募集人員	01
2. 出願資格	01
各選抜方式の出願条件	01
3. 入試日程・選抜方法等	02
4. 出願書類	03

## 修士課程 (通信教育課程)

1. 募集人員	04
2. 出願資格	04
各選抜方式の出願条件	04
3. 入試日程・選抜方法等	05
4. 出願書類	06

## 個別の入学資格審査

「個別の入学資格審査」について	07
-----------------	----

## 出願～入学手続／学納金

1. 出願上の注意	08
2. 事前相談 (研究室訪問) について	08
3. 検定料	09
4. 試験当日の注意	09
5. 受験生の宿泊施設	09
6. 可否案内	09
7. 入学手続等 (学納金の納入について)	10
8. 個人情報の取り扱いについて	10

## 奨学金制度等・給付制度等

1. 奨学金制度等	11
2. 長期履修生制度・短期履修生制度について	11
3. 学而事人奨学金	12
4. 私費留学生奨学金	13

## 学生寮・住まい紹介

1. 学生寮	14
2. 住まい紹介	14
3. 入学後の学生生活について	14

## 養成する人材等 桜美林大学大学院学則第3条の3

### ■ 大学アドミニストレーション専攻 (修士課程)

大学の行政・管理・運営にわたる専門的知識・能力を有する大学アドミニストレーター (大学経営の専門家) の養成等を目的として、教育研究を行う。

## アドミッション・ポリシー (学生の受入れ方針)

### ■ 大学アドミニストレーション研究科 (通学課程)

#### ● 大学アドミニストレーション専攻 (修士課程)

大学アドミニストレーション専攻は、大学の行政・管理・運営にわたる専門的知識・能力を有する大学アドミニストレーター (大学経営の専門家) の養成を目的としているので、本研究科では次のような方を求めています。

- 高等教育に対する高い関心を持ち、大学経営のエキスパートを目指す、意欲に溢れた方
- 大学等の教育研究機関・高等教育関係団体・国及び地方の政府機関・教育関係企業の従事者、大卒進学者、留学生等で上記の関心・意識を持つ方

### ■ 大学アドミニストレーション研究科 (通信教育課程)

#### ● 大学アドミニストレーション専攻 (修士課程)

大学アドミニストレーション専攻修士課程は、大学の行政・管理・運営にわたる専門的知識・能力を有する大学アドミニストレーター (大学経営の専門家) の養成を目的としているので、本研究科通信教育課程では次のような方を求めています。

- 高等教育に対する高い関心を持ち、大学経営のエキスパートを目指す、意欲に溢れた方
- 大学等の教育研究機関・高等教育関係団体・国及び地方の政府機関・教育関係企業の従事者で上記の関心・意識を持つ方

### 桜美林大学大学院の 9月入学者選抜 (Ⅳ期入試) について

桜美林大学大学院は1年度を春学期 (4月1日から9月15日まで) と秋学期 (9月16日から翌年3月31日まで) の2学期に分割したセメスター制を導入しています。「9月入学者選抜 (Ⅳ期入試)」は、秋学期からの入学者を募集する選抜です。

# 修士課程 (通学課程)

## 1 募集人員

研究科	専攻	募集人員
大学アドミニストレーション研究科 (通学課程)	大学アドミニストレーション専攻	若干名

※大学アドミニストレーション研究科 (通信教育課程) については、P.4以降を参照してください。

## 2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者または2018年9月15日までに該当する見込みのある者。

1. 大学を卒業した者
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
4. 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者
5. 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程 (文部科学大臣指定外国大学日本校<sup>\*</sup>) を修了した者  
<sup>\*</sup> [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/shikaku/07111316/001.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111316/001.htm)
6. 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者 (施行規則第155条第1項第4号の2)
7. 指定された専修学校の専門課程 (文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧<sup>\*</sup>) を修了した者  
<sup>\*</sup> [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/shikaku/07111316/002.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111316/002.htm)
8. 旧制学校等を修了した者 (昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号)
9. 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者 (昭和28年文部省告示第5号第5号～第12号、昭和30年文部省告示第39号第2号)
10. 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
11. 本大学院において、「個別の入学資格審査」により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者 (詳細については、P.7を確認してください。)

「個別の入学資格審査」の対象者は、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生やその他の教育施設の修了者など、大学卒業資格を有していない者であり、本大学院に入学する際に22歳に達している者です。

なお、大学アドミニストレーション研究科 (通学課程) を志望する者は、以下の要件を充足していれば、「個別の入学資格審査」の対象者となります。

- 出願時において教育機関に4年以上 (常勤・非常勤は不問) の職務経験を持ち、2018年9月15日までに25歳に達している者

### 各選抜方式の出願条件

注) 大学アドミニストレーション研究科 (通学課程) では、「外国人留学生 (語学資格なし)」を実施しません。

一般	日本国籍を有する者、または外国籍を有し在留資格が「永住者」「定住者」の者。
外国人留学生 (語学資格あり)	外国籍を有し在留資格が「永住者」「定住者」以外の者で、以下のいずれかの資格を有する者。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「日本語能力試験 (JLPT)」N1 : (独) 国際交流基金、(公財) 日本国際教育支援協会実施</li> <li>● 「実用日本語検定 (J.TEST)」で700点 (準B級) 以上 : 日本語検定協会・J.TEST事務局主催</li> <li>● 「日本留学試験 (EJU)」で、日本語科目「読解・聴読解・聴解」300点以上、及び「記述」33点以上 (日本留学試験については、2017年6月もしくは2017年11月受験分のスコアのみ有効です。)</li> </ul> ※大学アドミニストレーション専攻 (通学課程のみ) において、日本の大学 (修業年限4年以上) の卒業生 (卒業見込みの者含む) については「外国人留学生 (語学資格あり)」として出願を認めます。
社会人	日本国籍を有する者、または外国籍を有し在留資格が「永住者」「定住者」の者で、出願時に3年以上の常勤での職務経験 (職種を問わず) がある者。なお、志願する専攻分野にかかわる非常勤職の経験年数は、0.5を乗じて算入することができる。

※「短期滞在」の在留資格で出願する場合は、出願前に必ずインフォメーションセンター (TEL : 042-797-1583) まで連絡してください。

※ 本学では合格者に対するビザの代行申請等はいりませんので予めご了承ください。

修士課程 (通学課程)

③ 入試日程・選抜方法等

○ 入試日程等

Ⅳ 期	
出願期間	2018年5月1日(火)～6月8日(金) 出願締切日消印有効
試験日	随時(志願者と日時設定の上、実施) *2018年6月30日(土)までに試験実施
試験会場	志願者と相談の上、試験会場を設定
合格発表	面接等試験実施日より概ね1週間後、合格者にのみ「合格通知」を郵送
入学金・授業料等納入期限	2018年7月13日(金)

○ 選抜方式等

選抜方式	試験内容・時間割	備考
一般	① 課題図書による小論文 90分 ② 面接 20分程度	* 出題は課題図書の内容に即して行われます。ただし、課題図書、ノート等の持ち込みは不可。
外国人留学生 (語学資格あり)	① 課題図書による小論文 90分 ② 面接 20分程度	
社会人	① 面接 20分程度	* 出願時に提出する研究計画書は、課題図書を1点以上参照して作成してください。

【課題図書】

※ 下記以外の図書で「組織・管理(マネジメント)、運営、内部統制」等に関する書籍であれば、「課題図書」に代えることが出来ます。

- 山本眞一著『転換期の高等教育』、2008年
- 潮木守一著『世界の大学危機』中央公論社(中公新書)、2004年
- 馬越徹編著『アジアの高等教育改革』玉川大学出版部、2006年
- 江原武一・馬越徹編著『大学院の改革』東信堂、2004年
- 網川正吉・館昭編著『学士課程教育の改革』東信堂、2004年
- 館昭著『原理原則を踏まえた大学改革を』東信堂、2013年
- 寺崎昌男著『大学自らの総合力—理念とFDそしてSD』東信堂、2010年
- 日本私立大学協会編(船戸高樹・福井有監修)『米国の大学経営戦略—マーケティング手法に学ぶ』学法文化センター出版部、1998年
- 日本私立大学連盟監修『私立大学の経営と財政』開成出版、1999年
- 羽田貴史編著『高等教育質保証の国際比較』東信堂、2009年
- 山田礼子著『大学「教学支援特論」の授業科学する—学生の教育評価の国際比較』東信堂、2009年
- 山本眞一編『大学事務職員のための高等教育システム論』東信堂、2012年
- 吉田文著『アメリカ高等教育におけるeラーニング日本への教訓』東京電機大学出版局、2003年
- 早田幸政・諸星裕編著『高等教育論入門』ミネルヴァ書房、2010年
- 館昭編著『短大からコミュニティ・カレッジへ』東信堂、2002年
- 早田幸政・船戸高樹編著『よくわかる大学の認証評価』エイデル研究所、2007年

修士課程 (通学課程)

4 出願書類

検定料支払い後、出願期間内に以下の書類をそろえて郵送してください。なお、原則として、提出された書類は返却しません。受験票は出願書類を受理した後、試験1週間前を目安に郵送します。

**【注意】** 提出された各種証明書については、その発行機関 (学校など) に対して照会を行う場合があります。

1	<input type="checkbox"/>	受験票 [様式1号]	* [様式1号] のフリガナ、氏名、課程、研究科・専攻欄を必ず記入してください。
2	<input type="checkbox"/>	写真票 [様式2号]	* 写真 (縦4cm×横3cm、裏面に氏名記入) を所定の位置に貼付し、志願者の氏名を記入してください。
3	<input type="checkbox"/>	入学志願書・履歴書 [様式3号]	* 写真 (縦4cm×横3cm) を所定の位置に貼付してください。
4	<input type="checkbox"/>	志望理由書 [様式4号]	* PC等で印刷したものを貼付しても構いません。
5	<input type="checkbox"/>	研究計画書	* 入学志願書 [様式3号] に記した「入学後の研究テーマ」について、先行研究、目的、方法、予測される結果等を具体的に記述してください。ただし、大学アドミニストレーション研究科 (通学課程) 社会人選抜の志願者は、課題図書を1点以上熟読のうえ作成してください。 * A4判の用紙に横書きで、2〜3枚程度で作成してください。ステープルは不要です。 * 表紙は付けず、冒頭に「研究計画書」と表記した上、研究テーマと氏名を明記してください。上下左右の余白は15mm以上空け、下余白中央には、「ページ番号／総ページ数」を記入してください。
6	<input type="checkbox"/>	職務内容報告書 ※ 社会人選抜の申請者のみ	* 今日に至るまでの職務内容 (研究業績等) を記述してください。 * A4判の用紙に横書きで、1〜2枚程度で作成してください。ステープルは不要です。 * 表紙は付けず、冒頭に「職務内容報告書」と表記した上、氏名を明記。上下左右の余白は15mm以上空け、下余白中央には、「ページ番号／総ページ数」を記入してください。
7	<input type="checkbox"/>	日本語語学資格証明書の写し ※ 外国人留学生 (語学資格あり) 選抜のみ	* 日本留学試験については、2017年6月もしくは2017年11月受験分のスコアのみ有効です。 * スコア・級の基準については、P.1 各選抜方式の出願条件にて確認してください。
8	<input type="checkbox"/>	成績証明書 (原本)	〈8・9共通事項〉 * 出願資格にかかわる最終出身大学等の発行によるものを提出してください。 * 成績証明書に入学年月と修了 (卒業) 年月が明記されている場合は、修了 (卒業) 証明書の提出は不要です。 * 日本語学校に所属したことがある者は、当該学校の成績証明書も提出してください。
9	<input type="checkbox"/>	卒業・修了証明書 (原本) または 卒業・修了見込証明書 (原本)	<b>【注意】 コピー不可、必ず原本を提出してください。</b> 原本返却希望の場合は出願時に返却希望のメモ及び返信用封筒 (切手貼付・住所記載) を同封してください。
10	<input type="checkbox"/>	成績証明書、卒業・修了証明書等の日本語訳 ※ 該当者のみ	* 上記8、9の日本語または英語以外の言語の成績証明書、卒業証明書等を提出する場合は、日本語訳 (志願者自身による翻訳可) を添付してください。
11	<input type="checkbox"/>	改姓の事実を記載した文書 ※ 該当者のみ	* 修了 (卒業) 後の改姓により、現在の氏名と証明書記載の氏名とが異なる場合は、A4判の用紙に横書きで、改姓の事項を記して添付してください。
12	<input type="checkbox"/>	留学にかかる経費負担計画書 [様式6号] ※ 日本国籍以外の者 (日本の在留資格が「永住者」「定住者」は提出不要)	* 該当者のみ提出してください。
13	<input type="checkbox"/>	住民票の写し ※ 日本国籍以外の者 (日本の在留資格が「永住者」「定住者」は提出不要)	* 市・区役所等が発行する「住民票の写し」を該当者のみ提出してください。 <b>【注意】 コピー不可、必ず原本を提出してください。</b>
14	<input type="checkbox"/>	確認証明書 [様式7号] ※ 日本国籍以外の者 (日本の在留資格が「永住者」「定住者」は提出不要)	* 日本国内の学校等 (日本語学校・専門学校等含む) に所属したことがある者は提出してください。 * 在留資格が「留学」の者は提出してください。 * 出願時に日本の大学に学位取得を目的として在籍、もしくは既卒の場合、提出は不要です。 * 所定用紙に必要な事項を記入してもらい厳封にて提出してください。
15	<input type="checkbox"/>	在籍校等の成績証明書 ※ 成績証明書が提出できない場合は、在籍証明書 ※ 日本国籍以外の者 (日本の在留資格が「永住者」「定住者」は提出不要)	
16	<input type="checkbox"/>	奨学金申請書類 [様式8号] ※ 該当者のみ	* 学而事人・私費留学生奨学金を希望する者は、P.12、P.13の申請書類も提出してください。



提出書類の不備のため、受験票を送れないケースがありますのでチェックリストを活用してください。

〈出願書類の郵送方法〉 「郵送ラベル (A4)」を印刷し、任意の角2封筒 (角形2号) に貼付して出願書類を **簡易書留** で郵送してください (出願締切日消印有効)。

# 修士課程（通信教育課程）

## 1 募集人員

研究科	専攻	募集人員
大学アドミニストレーション研究科(通信教育課程)	大学アドミニストレーション専攻	若干名

## 2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者または2018年9月15日までに該当する見込みのある者。

1. 大学を卒業した者
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
4. 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者
5. 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校<sup>\*</sup>）を修了した者  
<sup>\*</sup> [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/shikaku/07111316/001.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111316/001.htm)
6. 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者（施行規則第155条第1項第4号の2）
7. 指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧<sup>\*</sup>）を修了した者  
<sup>\*</sup> [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/shikaku/07111316/002.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111316/002.htm)
8. 旧制学校等を修了した者（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号）
9. 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者（昭和28年文部省告示第5号第5号～第12号、昭和30年文部省告示第39号第2号）
10. 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
11. 本大学院において、「個別の入学資格審査」により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（詳細については、P.7を確認してください。）

「個別の入学資格審査」の対象者は、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生やその他の教育施設の修了者など、大学卒業資格を有していない者であり、本大学院に入学する際に22歳に達している者です。

なお、大学アドミニストレーション研究科（通信教育課程）を志望する者は、以下の要件を充足していれば、「個別の入学資格審査」の対象者となります。

- 出願時において教育機関に4年以上（常勤・非常勤は不問）の職務経験を持ち、2018年9月15日までに25歳に達している者

### 各選抜方式の出願条件

一 般	日本国籍を有する者、または外国籍を有し在留資格が「永住者」「定住者」の者。
社 会 人	出願時に3年以上の常勤での職務経験（職種を問わず）を有する者。なお、教育関係分野での非常勤職の経験年数は、0.5を乗じて算入することができる。
社会人推薦	教育関係機関に所属し、所属長から推薦書〔様式5号〕が得られる者。この場合、上記社会人選抜の条件を満たさなくともよい。

注) 日本国籍以外の者の出願も可能ですが、在留資格における「留学」活動とは認められません。



## ③ 入試日程・選抜方式等

### 入試日程等

Ⅳ 期	
出願期間	2018年5月1日(火)～6月8日(金) 出願締切日消印有効
社会人推薦選抜 内定通知発送日 <sup>注)</sup>	出願書類受領後2週間程度で発送します。
試験日	随時(志願者と日時設定の上、実施) *2018年6月30日(土)までに試験実施
試験会場	志願者と相談の上、試験会場を設定
合格発表	面接等試験実施日より概ね1週間後、合格者にのみ「合格通知」を郵送します。
入学金・授業料等 納入期限	2018年7月13日(金)

注) 書類審査の結果とあわせて、面接の有無を通知します。

### 選抜方式等

選抜方式	試験内容・時間割
一般 社会人	① 書類審査 ② 面接 20分程度
社会人推薦	① 書類審査 ※ 書類審査の結果、面接を課す場合があります。

修士課程 (通信教育課程)

## 4 出願書類

検定料支払い後、出願期間内に以下の書類をそろえて提出してください。なお、原則として、提出された書類は返却しません。受験票は出願書類を受理した後、試験1週間前を目安に郵送します。

**【注意】** 提出された各種証明書については、その発行機関 (学校など) に対して照会を行う場合があります。

1	<input type="checkbox"/>	受験票 <small>様式1号</small>	* <small>様式1号</small> のフリガナ、氏名、課程、研究科・専攻欄を必ず記入してください。
2	<input type="checkbox"/>	写真票 <small>様式2号</small>	* 写真 (縦4cm×横3cm、裏面に氏名記入) を所定の位置に貼付し、志願者の氏名を記入してください。
3	<input type="checkbox"/>	入学志願書・履歴書 <small>様式3号</small>	* 写真 (縦4cm×横3cm) を所定の位置に貼付してください。
4	<input type="checkbox"/>	志望理由書 <small>様式4号</small>	* PC等で印刷したものを貼付しても構いません。
5	<input type="checkbox"/>	研究計画書	* 入学志願書 <small>様式3号</small> に記した「入学後の研究テーマ」について、先行研究、目的、方法、予測される結果等を具体的に記述してください。 * A4判の用紙に横書きで、2～3枚程度で作成してください。ステープルは不要です。 * 表紙は付けず、冒頭に「研究計画書」と表記した上、研究テーマと氏名を明記してください。上下左右の余白は15mm以上空け、下余白中央には、「ページ番号／総ページ数」を記入してください。
6	<input type="checkbox"/>	職務内容報告書 ※ 社会人選抜、社会人推薦選抜、または「個別の入学資格審査」の申請者のみ	* 今日に至るまでの職務内容 (研究業績等) を記述してください。 * A4判の用紙に横書きで、1～2枚程度で作成してください。ステープルは不要です。 * 表紙は付けず、冒頭に「職務内容報告書」と表記した上、氏名を明記してください。上下左右の余白は15mm以上空け、下余白中央には、「ページ番号／総ページ数」を記入してください。
7	<input type="checkbox"/>	推薦書 <small>様式5号</small> ※ 社会人推薦選抜のみ <b>厳封</b>	* 職場の所属長によるものを厳封扱いとして提出してください。
8	<input type="checkbox"/>	成績証明書 (原本)	(8・9共通事項) * 出願資格にかかわる最終出身大学等の発行によるものを提出してください。 * 成績証明書に入学年月と修了 (卒業) 年月が明記されている場合は、修了 (卒業) 証明書の提出は不要です。
9	<input type="checkbox"/>	卒業・修了証明書 (原本) または 卒業・修了見込証明書 (原本)	<b>【注意】</b> コピー不可、必ず原本を提出してください。原本返却希望の場合は出願時に返却希望のメモ及び返信用封筒 (切手貼付・住所記載) を同封してください。
10	<input type="checkbox"/>	成績証明書、卒業・修了証明書等の日本語訳 ※ 該当者のみ	* 上記8、9の日本語または英語以外の言語の成績証明書、卒業証明書等を提出する場合は、日本語訳 (志願者自身による翻訳可) を添付してください。
11	<input type="checkbox"/>	改姓の事実を記載した文書 ※ 該当者のみ	* 修了 (卒業) 後の改姓により、現在の氏名と証明書記載の氏名とが違う場合は、A4判の用紙に横書きで、改姓の事項を記して添付してください。
12	<input type="checkbox"/>	留学にかかる経費負担計画書 <small>様式6号</small> ※ 日本国籍以外の者 (日本の在留資格が「永住者」「定住者」は提出不要)	* 該当者のみ提出してください。
13	<input type="checkbox"/>	住民票の写し ※ 日本国籍以外の者 (日本の在留資格が「永住者」「定住者」は提出不要)	* 市・区役所等が発行する「住民票の写し」を該当者のみ提出してください。 <b>【注意】</b> コピー不可、必ず原本を提出してください。
14	<input type="checkbox"/>	奨学金申請書類 <small>様式8号</small> ※ 該当者のみ	* 学而事人・私費留学生奨学金を希望する者は、P.12、P.13の申請書類も提出すること



提出書類の不備のため、受験票を送れないケースがありますのでチェックリストを活用してください。

〈出願書類の郵送方法〉 「郵送ラベル (A4)」を印刷し、任意の角2封筒 (角形2号) に貼付して出願書類を **簡易書留** で郵送してください (出願締切日消印有効)。



# 個別の入学資格審査

## 「個別の入学資格審査」について

各課程における「個別の入学資格審査」の該当者(修士・博士前期課程及び通信教育課程は、出願資格11に該当し、付帯する条件を全て満たす者)であり、申請を希望する者は、以下の書類を提出してください。

提出された「個別の入学資格審査」に関する書類については、本大学院各研究科の代表で構成される審査会で審査をし、当大学院部長の承認をもって「個別の入学資格審査」の結果が決まります。

### 【提出書類】

- 個別の入学資格審査申請書 [様式9号](#)
- 【学歴】出身校(高等学校から)の成績証明書、卒業証明書(修了証明書)  
修士課程については、既修得単位や在籍年数がわかるもの
- 【職歴】職務経歴に関する証明書類(職務経歴を記載した場合)  
具体的に職務内容(従事した業務の内容や就業年数等)がわかるもの(アルバイトは含みません)
- 【免許・資格等】取得した資格に関する証明書類(資格欄を記載した場合)(コピー可)
- 進学先課程における研究計画書(A4 2~3枚程度・自由書式)
- 個別の入学資格審査を希望する理由書(400~600文字・自由書式)  
なぜ「個別の入学資格審査」が必要であり、どのような理由を基に志願者自身が入学資格を満たしていると考えているか等を明らかにすること

提出期限は以下の通りです。

	Ⅳ期入試志願者
提出期限(必着)	2018年5月11日(金)

※試験日については、「個別の入学資格審査」の結果により、調整します。

「個別の入学資格審査」の結果は、書面にて出願期間開始日前までに連絡します。

同審査の結果、「出願資格有」と認定され出願する場合は、検定料を振り込み、残りの出願書類を提出してください。

### 【注意事項】

「個別の入学資格審査」は、入学者選抜試験を免除するものではなく、出願資格の有無の判定に関するものです。

判定の結果、「出願資格有」と認定された後は、定められた出願期間内に所定の書類を提出し、入学者選抜試験を受験する必要があります。

また、本学の「個別の入学資格審査」の結果は、本大学院の該当する入学試験にのみ効力が及ぶものです。

〈書類提出先〉 〒194-0294 東京都町田市常盤町3758 桜美林大学 インフォメーションセンター

# 出願～入学手続／学納金

## 1 出願上の注意

1. 受験時および修学時に特別な配慮・支援を要する志願者は、事前に相談してください。事前相談を希望される方は、受験生サイト (本学 Web サイト) より申請書をダウンロードのうえ、必要事項を記入し入学部 (アドミッションズオフィス) 宛にメール、ファックスまたは郵送にて送付してください。書類を確認次第、大学より事前相談の日程等に関する連絡を差し上げます。なお、出願の1ヶ月前までに必ず事前相談の手続きを行ってください。  
ご質問、ご不明点がありましたらインフォメーションセンター (TEL:042-797-1583) まで連絡してください。  
(送信先)  
メール:info-ctr@obirin.ac.jp 郵送:〒194-0294 東京都町田市常盤町3758 桜美林大学 入学部 (アドミッションズオフィス)  
ファックス:042-797-6155
2. 出願書類に不備があるものは受け付けることができません。また一度提出した書類等は原則、返却しませんので予めご了承ください。
3. 出願書類提出後に志望研究科・選抜方式等の変更はできません。出願前に間違いがないか必ず確認してください。

## 2 事前相談 (研究室訪問) について

出願前に希望する研究指導教員との「事前相談 (研究室訪問)」を行うことができます。

※海外に在住の方など、事情により、事前相談 (研究室訪問) ができない場合は、まずはメールにてご相談ください。

### ■ 目的

事前相談 (研究室訪問) は、本学大学院の受験を検討するにあたり、研究テーマが希望する研究指導教員の指導可能なテーマであるかどうかを確認するために行われるものです。

### ■ 注意点 (必ず確認してください)

事前相談 (研究室訪問) の有無や相談内容によって、入試の可否に影響することはありません。また、研究計画書作成の助言や、入試の内容に関することなどはお答えできません。

### ■ 申込方法

以下の項目を入学部までメール (Mail : admssn2@obirin.ac.jp) にてご連絡ください。

- 氏名
- 連絡先
- 出願希望研究科・専攻
- 希望する研究指導教員 (決まっていない場合は、記載不要です)
- 相談内容 (研究希望分野等)
- 最終学歴 (出身大学名、専攻、卒業論文の詳細)
- 現在の在籍校 (日本語学校等)

※お送りをいただいた情報は、事前相談 (研究室訪問) にのみ使用させていただきます。

### ■ 事前相談 (研究室訪問) の対応可能期間

出願後から合否発表までの期間の事前相談 (研究室訪問) を受付できません。

夏期、冬期休業期間、土日祝祭日は受付できません。

## 出願～入学手続／学納金

### 3 検定料 35,000円

検定料は以下の2つの支払い方法があります。検定料支払い後、出願書類を出願期間内に提出することで出願完了となります。

1. 指定のコンビニエンスストアでの支払い
2. クレジットカードを利用した支払い  
※詳細な支払い方法についてはP.15の「コンビニエンスストア・クレジットカードでの検定料の支払い方法」を参照してください。

注) 一度納入された検定料は返金できません。

### 4 試験当日の注意

1. 受験票は試験日が確定した後、郵送いたします。  
受験票が届かない場合は、インフォメーションセンター (TEL: 042-797-1583) までお問い合わせください。
2. 試験当日は、集合時間 (試験開始30分前) までに予め指定された試験室または面接控室で待機してください。
3. 集合時間から50分以上経過した場合は、原則受験することができません。不測の事態により、遅刻の恐れがある場合は、インフォメーションセンター (TEL: 042-797-1583) へ電話を入れ、担当者の指示に従ってください。
4. 筆記用具の貸し出しはしません。
5. 携帯電話、スマートフォン、PHS、アラーム付時計等電子機器の試験室内での使用は禁止です。
6. 試験当日、試験場付近や下車駅で合格電報や下宿・アパート等の勧誘をしている場合がありますが、本学とは一切関係がないのでご注意ください。

### 5 受験生の宿泊施設

本学受験の際に宿泊施設を利用される場合は、下記旅行代理店へお問い合わせください。

#### ● 京王観光(株) 神奈川北支店町田営業所

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758 桜美林学園内

TEL: 042-798-5030 FAX: 042-798-5031

E-mail: kanakitam01@keio-kanko.co.jp URL: <http://www.kingtour.com/group/facility/?id=11>

営業日/月～金(土・日曜、祝日は休業) 営業時間/10:00～18:00

### 6 合否案内

1. 面接等試験実施日より概ね1週間後、合格者にのみ「合格通知」を郵送します。不合格者には郵送いたしません。
2. 電話や電子メールでのお問い合わせには一切お答えできません。

## 7 入学手続等 (学納金の納入について)

1. 「合格通知」とともに学納金の振込用紙を送付します。納入期限までに入学金と秋学期分の授業料等を、銀行振込にて納入してください。ゆうちょ銀行、機械 (ATM、インターネットバンキング等) による振り込み、海外からの送金はできません。また本学窓口でも取り扱いません。
2. 期限内に前項の納入金が無い場合は、入学の意志がないものとみなします。
3. 入金確認後、「入学許可証」等を送付いたします。  
合格発表後、住所に変更があった場合は、至急インフォメーションセンター (TEL: 042-797-1583) にご連絡ください。
4. 入学までに卒業・修了証明書をご提出ください。ただし既卒者等で卒業もしくは修了が成績証明書により確認できる場合の提出は不要です。

### 修士課程 (通学課程) 学納金

	項 目	1 年 次	2 年 次	計
秋学期	入 学 金	100,000	—	100,000
	授 業 料	485,000	485,000	970,000
	委託徴収金 (同窓会費)	—	10,000	10,000
	秋学期納入金合計	585,000	495,000	1,080,000
春学期	授 業 料	485,000	485,000	970,000
	春学期納入金合計	485,000	485,000	970,000
年次別総計		1,070,000	980,000	2,050,000

### 修士課程 (通信教育課程) 学納金

	項 目	1 年 次	2 年 次	計
秋学期	入 学 金	100,000	—	100,000
	授 業 料	300,000	300,000	600,000
	委託徴収金 (同窓会費)	—	10,000	10,000
	秋学期納入金合計	400,000	310,000	710,000
春学期	授 業 料	300,000	300,000	600,000
	春学期納入金合計	300,000	300,000	600,000
年次別総計		700,000	610,000	1,310,000

- 「入学金」について  
桜美林大学卒業者、桜美林大学大学院修了者、および桜美林大学日本語文化学院修了者が引き続き入学した場合は入学金不要、その他の場合は入学金50,000円になります。
- 委託徴収金として、修了予定年次に同窓会費(10,000円)を徴収します。なお、桜美林大学卒業者・同大学院修了者は除きます。
- 履修する科目によっては別途実習費等が必要となります。

#### 【入学辞退について】

やむを得ない理由により入学を辞退する場合は、インフォメーションセンター (TEL: 042-797-1583) へ連絡し、所定の「入学辞退届」を取り寄せてください。必要事項を記入のうえ、**2018年8月末日**までにインフォメーションセンターへ提出してください。受理された者に入学金を差し引いた納入金 (返金の際の振り込み手数料除く) を返金します。いかなる理由でも入学金の返金はできません。

## 8 個人情報の取り扱いについて

出願書類に記入された個人情報は「個人情報保護の観点」をもって入学者選抜での審査に使用します。

個人情報を、本人の承諾なしに第三者 (委託業務先を除く) に提供することはありません。

合格され入学手続を完了された方には、入学に向けて必要な書類を学内関係部局から送付する場合がありますので、必要に応じて「インフォメーションセンター」から学内関係部局に限定して住所等の情報を提供することになります。入学後の教育指導等においても「個人情報保護の観点」にたち、厳重かつ慎重に取り扱います。

# 奨学金制度・給付制度等

## 1 奨学金制度等

### ● 学而事人奨学金 (減免)

P.12を参照してください。

### ● 私費留学生奨学金 (減免)

P.13を参照してください。

### ● 独立行政法人日本学生支援機構奨学金 (貸与) : 旧日本育英会奨学金

本奨学金は貸与型で経済的理由により修学に困難がある優れた学生に対し、学生本人名義で貸与されます。

### ● 民間育英団体奨学金

民間育英団体が実施している奨学金制度です。募集は大学を通じて行うものと民間団体が直接行うものがあります。

### ● 桜美林大学提携教育ローン

#### ① 三井住友銀行提携教育ローン

三井住友銀行提携の一般の教育ローンより有利な条件を設定した融資制度です。

#### ② オリентコーポレーション「学費サポートプラン」

株式会社オリентコーポレーション提携の学納金・寮費を立替払いとする融資制度です。

#### ③ ジャックス「ジャックスの教育ローン」

株式会社ジャックス提携の入学金・学納金等と立替払いとする融資制度です。

### ● 外国人留学生対象の奨学金 (2017年度実績)

文部科学省 (日本政府)、民間財団等から推薦の依頼があります。

#### ① 文部科学省関係奨学金の給付月額はおおりのです。

- 私費外国人留学生学習奨励費 48,000円

### 【奨学金制度等についての問い合わせ先】

学生課 電話 : 042-797-3128 (平日 / 9:00~17:00)

## 2 長期履修生制度・短期履修生制度について

1. 博士前期課程・修士課程の方に該当する制度です。
2. 職業を有している学生が原則として留年や休学をすることなく、2年以上4年以内で計画的に履修する長期履修生制度があります。詳細は入学後にご案内します。
3. 通学課程に在学し、一定の要件 (実務経験、研究業績等) を満たす方を対象に、1年ないし1年と1セメスターで修了となる短期履修生制度があります。詳細は入学後にご案内します。

## 奨学金制度・給付制度等

### ③ 学而事人奨学金

経済的理由で進学をあきらめざるを得ない者に対して、進学を提供します。

各学期の授業料30%減免することで、入学から卒業までの最大2年間(博士後期課程は3年間)を支援する奨学金制度です。減免となる資格は、学期ごとに継続可否の審査があります。

2018年度入試Ⅰ期、Ⅱ期、Ⅲ期で採用予定者数に達しなかったため、Ⅳ期入試で募集いたします。

#### ■ 奨学金の申請資格

下記の①～③は奨学生としての前提条件となりますので、必ず確認し、了解の上、出願してください。

- ① 日本国籍を有する者、または永住者、定住者、日本人(永住者)の配偶者とその子
- ② 本学大学院の出願資格を満たす者
- ③ 主たる家計支持者の年収が以下の基準を満たすこと
  - 給与(年金)所得者 600万円未満(課税前の金額)
  - 給与所得者以外 250万円未満(必要経費等差し引き後の金額)

#### ■ 申請書類

- ① 奨学金希望理由書 [様式8号]
- ② 「最新(平成28年中)の所得証明書」(市区町村役場が発行)(3か月以内に発行のもの)
  - ※主たる家計支持者が出願者本人である場合
    - 未婚者……出願者本人の所得証明書
    - 既婚者……出願者本人及び配偶者の所得証明書
  - ※主たる家計支持者が父母である場合
    - 父母両方の所得証明書
- ③ 本人及び家族全員の住民票(市区町村役場が発行)(3か月以内に発行のもの)

#### ■ 奨学金の継続条件

学期ごとに継続審査を行います。条件は以下の通りです。

- ① 入学時からの通算GPAが3.3以上であること
  - ※GPAとは、Grade Point Averageの略称で成績評価の平均値を示します(最高値は4.0)
  - ※博士後期課程の学生については、GPAによる継続審査はありません
- ② 学期ごとに大学が定めた累計修得単位数の基準を満たすこと
- ③ 各学期終了時に、修学状況報告書を提出すること
- ④ 上記継続条件を満たすことができなかった場合、翌学期の授業料減免は停止、停止2回目、奨学生としての資格を失い、廃止となる

詳細は、入学試験に合格し、かつ奨学生として採用された後、書面にてお知らせします。



## 4 私費留学生奨学金

経済的理由により修学が困難な「留学」ビザを持つ私費外国人留学生を対象とし、各学期の授業料の30%を減免します。

入学から卒業までの最大2年間(博士後期課程は3年間)を支援する奨学金制度です。

減免となる資格は、学期ごとに継続可否の審査があります。

2018年度入試Ⅰ期、Ⅱ期、Ⅲ期で採用予定者数に達しなかったため、Ⅳ期入試で募集いたします。

### ■ 奨学金の申請資格

下記の①～④は奨学生としての前提条件となりますので、必ず確認し、了解の上、出願してください。

- ① 「留学」の在留資格を有していること(過去6か月の間に「留学」の在留資格を保有し、現在在留期間の更新手続中の者を含む)
- ② 仕送り金額(学納金分の金額を除く)が、平均月額90,000円以下であること
- ③ 在日している扶養者がいる場合は別途ご相談ください
- ④ 文部科学省外国人留学生学習奨励費と同額以上の他団体奨学金との併給は不可  
文部科学省私費外国人留学生学習奨励費は申請もできません

### ■ 申請書類

- ① 奨学金希望理由書 [様式8号](#)
- ② 留学にかかる経費負担計画書 [様式6号](#)

※添付書類に不足がある場合には、奨学金の申請が認められないことがあります。

### ■ 奨学金の継続条件

学期ごとに継続審査を行います。条件は以下の通りです。

- ① 入学時からの通算GPAが3.3以上であること  
※GPAとは、Grade Point Average の略称で成績評価の平均値を示します(最高値は4.0)  
※博士後期課程の学生については、GPAによる継続審査はありません
- ② 学期ごとに大学が定めた累計修得単位数の基準を満たすこと
- ③ 各学期終了時に、修学・生活状況報告書を提出すること
- ④ 上記継続条件を満たすことができなかった場合、翌学期の授業料減免は停止、停止2回目で、奨学生としての資格を失い、廃止となる

詳細は、入学試験に合格し、かつ奨学生として採用された後、書面にてお知らせします。

# 学生寮・住まい紹介

## 1 学生寮

入寮を希望する者は、合格通知に同封されている「桜美林大学学生寮のご案内」をご確認いただき、申し込みをしてください。

【学生寮についての問い合わせ先】 国際寮…………… TEL: 042-750-5564  
 第二国際寮…………… TEL: 042-730-5015  
 桜 寮…………… TEL: 042-797-3957

寮 名	国際寮	第二国際寮	桜寮 (女子寮)
収容定員	245名 (ワンルーム)	84名 (ワンルーム)	108名 (一室3名)
食事	食事無し	食事無し	3食付 (日・祝は朝・夕)
寮 費	春学期分 4月～7月	220,000円	680,000円
	秋学期分 9月～1月	275,000円	
	年間計	495,000円 ※退去時清掃費用20,000円 (入寮時のみ)、 管理費5,000円 (入寮時のみ)、 デポジット費55,000円 (入寮時のみ)	495,000円 ※退去時清掃費用20,000円 (入寮時のみ)、 管理費5,000円 (入寮時のみ)、 デポジット費55,000円 (入寮時のみ)
連絡先	042-750-5564	042-730-5015	042-797-3957
所在地	相模原市中央区淵野辺3-5-41	相模原市中央区鹿沼台1-10-22	町田市矢部町2693-39
アクセス	JR横浜線淵野辺駅北口まで徒歩約4分 町田キャンパスヘスクールバス約8分	JR横浜線淵野辺駅南口まで徒歩約3分 町田キャンパスヘスクールバス約8分	町田キャンパスまで 徒歩約3分

(2017年4月現在)

## 2 住まい紹介

本学では新入生、在学生の住まい (下宿、アパート) の紹介は、株式会社ナルドと桜美林学園消費生活協同組合が行っています。

### ● 株式会社ナルド

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758  
 (月～金/9:00～18:00)  
 TEL: 042-797-9944 FAX: 042-797-2046  
 URL: <http://www.narudo.co.jp>

### ● 桜美林学園消費生活協同組合 (免許証番号 東京都知事 (2) 第80794号)

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758 (学而館隣)  
 TEL: 042-797-7600 (住まい関係専用電話、月～金/10:00～17:00)  
 TEL: 042-797-0543 (生協代表電話) FAX: 042-797-2652  
 E-mail: [coop.ml@obirin-coop.or.jp](mailto:coop.ml@obirin-coop.or.jp) URL: <http://www.univcoop.jp/obirin/>

## 3 入学後の学生生活について

本学では、健康増進法や喫煙防止教育の推進等、各省庁や社会からの要望を受け、大学の学生並びに教職員の健康を増進するため、学内を全面禁煙としています。

入学後の学生生活については、以下「学則」および「学生生活ガイド」の内容を必ず確認してください。

なお、学則や学生生活上のルールは変更することがありますので、入学後改めて確認してください。

● 学則 [http://obiriner.obirin.ac.jp/campus\\_life\\_guide/rules/index.html](http://obiriner.obirin.ac.jp/campus_life_guide/rules/index.html)

● 学生生活ガイド [http://obiriner.obirin.ac.jp/campus\\_life\\_guide/student\\_life/index.html](http://obiriner.obirin.ac.jp/campus_life_guide/student_life/index.html)

# コンビニエンスストア・クレジットカードでの検定料の支払い方法

## ①申し込み

桜美林大学HP内、「大学院」のページへアクセスしてください。

必要事項を入力し、支払いに必要な番号を取得してください。

URL <http://www.obirin.ac.jp/>



## ②検定料の支払い ※検定料は銀行での支払い不可

**コンビニエンスストア** **現金支払**

- 検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
- 店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

コンビニエンスストア	支払い方法
 7-Eleven	レジで「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した「払込票」を渡すか、「払込票番号」を伝えてお支払いください。 ※マルチコピー機は使用しません。
 Kstation	[各種支払い]を選択 [11ケタ等の番号をお持ちの方]を選択 [オンライン決済番号を入力してお支払い]を選択 オンライン決済番号を入力
 LAWSON MINI STOP	Loppi [各種番号をお持ちの方]を選択 [受付番号(6桁)を入力し、[次へ]ボタンを押す お申込み時に登録した電話番号を入力する 内容確認後、「了解」ボタンを押す
 FamilyMart	Famポート [代金支払い]を選択 [各種番号をお持ちの方はこちら]を選択 企業コード・注文番号を入力
 セイコーマート	クラブステーション [インターネット受付・各種代金お支払い]を選択 受付番号を入力 電話番号を入力
 デイリーヤマザキ	レジで「オンライン決済」を申し込む レジ画面で決済番号を入力し、お支払い

レシートは、試験終了まで大切に保管してください。

店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。  
領収書(レシート)は、試験終了まで大切に保管してください。

レシートは、試験終了まで大切に保管してください。

「支払う際に必要な番号」は、Web 登録完了画面 及び「登録完了メール」に記載されています。  
受け取った領収書(レシート)は本学に提出する必要はありません。試験終了まで大切に保管してください。

**クレジットカード** ※登録完了時点で決済が完了します。

 VISA ※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。	支払い方法選択の際に、支払方法で「クレジットカード」を選択	画面の指示に従って支払い手続きを行ってください。
-----------------------------------------------	-------------------------------	--------------------------

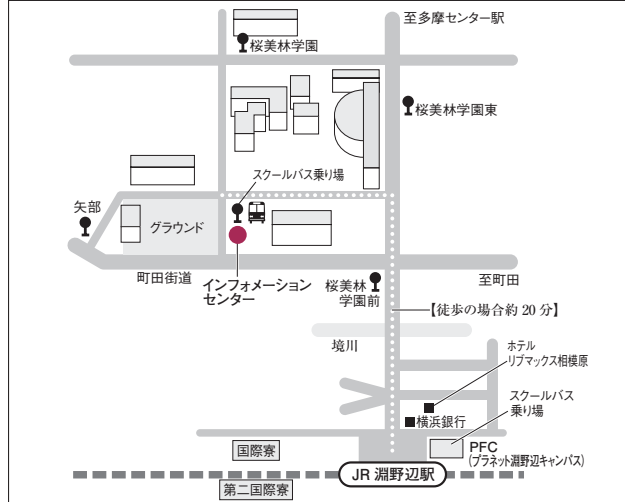
## ③出願

学生募集要項を確認して出願書類を準備し、出願期間内に郵送してください。



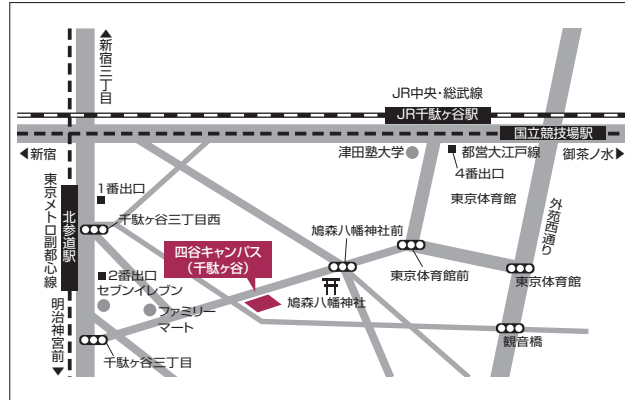
桜美林学園は、2021年に創立100周年を迎えます。

### 町田キャンパス(本校)



- 所在地 / 〒194-0294 東京都町田市常盤町3758 インフォメーションセンター  
TEL : 042-797-1583
- 交通 / (スクールバス(無料)) JR横浜線「淵野辺駅」北口よりバス約8分  
※スクールバスの時刻は、本学ホームページ等でご確認ください。  
(路線バス) JR横浜線「淵野辺駅」北口より神奈中バス「町田バスセンター行」または「小山田桜台行」で約8分「桜美林学園前」下車。

### 四谷キャンパス(千駄ヶ谷)



- 所在地 / 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1丁目1-12  
TEL : 03-5413-8261
- 交通 / JR中央線「千駄ヶ谷駅」より徒歩6分  
東京メトロ副都心線「北参道駅」より徒歩5分  
※2019年4月から新宿百人町キャンパス(仮称)へ移転予定

# 桜美林大学 大学院

お問い合わせ先 / 桜美林大学 インフォメーションセンター  
TEL : 042-797-1583 (平日 9:00 ~ 18:00 土 9:00 ~ 17:00 日・祝 10:00 ~ 17:00)  
<http://www.obirin.ac.jp/> info-ctr@obirin.ac.jp



2016年度に独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から大学機関別選択評価「選択評価事項C:教育の国際化の状況」において、「目的の達成状況が極めて良好である」と評価されました。



2012年度に公益財団法人日本高等教育評価機構から大学機関別認証評価において、「大学評価基準に適合している」と認定されました。